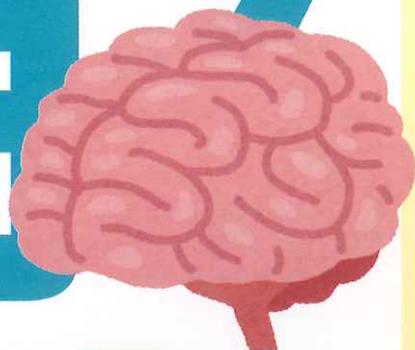


知っておいてください。脳卒中のこと。

市民公開講座 脳卒中



脳卒中では症状が突然起こります。

- 片方の手足・顔半分の麻痺・しびれが起こる (手足のみ、顔のみの場合もあります)
- ロレツが回らない、言葉が出ない、他人の言うことが理解できない
- 力はあるのに、立てない、歩けない、フラフラする
- 片方の目が見えない、物が二つに見える、視野の半分が欠ける
- 経験したことのない激しい頭痛がする

平成29年

6月17日(土)

時間 14:00~16:45 [開場13:30]

会場 高知県立 県民文化ホール
高知市本町4丁目3-30 TEL.088-824-5321



対象 一般市民 (脳卒中患者およびご家族ほか)、医療関係者

先着500名
当日会場へお越し下さい

参加費無料

開会挨拶

高知大学医学部 脳神経外科学 教授 上羽 哲也

予定プログラム

- 1 事務局移転、今後の脳卒中体制について**
高知大学医学部脳神経外科学 助教 上羽 佑亮
- 2 t-PA治療について**
高知医療センター 脳神経外科 医長 岡田 憲二
- 3 脳卒中における脳血管内治療の役割**
高知赤十字病院 脳神経外科 松下 展久
- 4 脳卒中の手術治療 (脳出血に対する内視鏡、くも膜下出血に対するクリッピング術)**
近森病院 脳神経外科 科長 野中 大伸
- 5 心臓・リハビリからみた脳卒中(予防・治療)**
高知西病院 院長 山田 光俊
- 6 医療ソーシャルワーカーとは**
高知大学医学部附属病院 地域医療連携室医療ソーシャルワーカー 田所 満理奈
- 7 脳卒中を予防して認知症を予防しよう**
内田脳神経外科 理事長 内田 泰史

閉会挨拶

高知大学医学部 脳神経外科学 福井 直樹

